

総務産業常任委員会

令和3年7月2日
委員会室

1 開 会

2 協議事項

- (1) 令和2年度事務事業評価について
まちづくり推進事業
- (2) その他

議会による事務事業評価（議員）

評価対象事業名	まちづくり推進事業 16,414千円		
所管常任委員会	総務産業	評価者	
基本政策	多様な主体による地域自治の確立		
政策	持続可能なコミュニティをつくる		
施策	地区からのまちづくりを推進します・公益的な市民活動を支援します		

事業評価（５段階評価）

項目	評価	評価内容			
		理由（該当する項目を三段階で評価）			
		(○) 良好・すべき (△) どちらともいえない (×) 不良・すべきでない	○	△	×
妥当性	4	ア) 社会情勢からみて実施すべきか			
		イ) 一定の成果が上がっているか、引続き継続すべきか			
		ウ) 行政で行うべきか（税金を使うべきか）			
		エ) 他事業とサービスが重なっていないか			
		オ) 他自治体と比べサービスの対象、内容が適切か			
		カ) 市民全員のためになっているか			
有効性	4	ア) 前年以前と比較し、事業効果は上がっているか			
		イ) 事業目標が達成できているか			
		ウ) 目標が達成可能な事業であるか			
		エ) 目標が低く設定されていないか			
		オ) 職員や外部からの人材活用が十分なされているか			
		カ) 環境を保全する配慮がなされているか			
効率性	4	ア) コスト削減を考えたとき、実施方法は適切か			
		イ) 提供するサービスの質を考えたとき、実施方法は適切か			
		ウ) 地域、民間業者等に委託することが望ましくないか			
		エ) 事業に投入された人員は適切か			
		オ) 事業の合理化は図られているか			
		カ) 受益者負担等は適切か			

総合評価	4	
------	---	--

※単年度事業以外はその理由を総合評価に対する特記事項に記載	今後の方向性		拡充
			現状のまま継続すべき
			見直しのうえ継続すべき
			事業単位を見直し (統廃合・縮小のうえ継続)
			廃止

評価指標	
5	極めて高い
4	高い
3	普通
2	低い
1	極めて低い

議会による事務事業評価（議員）

評価対象事業名	まちづくり事業		
所管常任委員会	総務産業	評価者	美土路 祐子
基本政策			
政策			
施策			

事業評価（５段階評価）

項目	評価	評価内容			
		理由（該当する項目を三段階で評価）			
		(○) 良好・すべき (△) どちらともいえない (×) 不良・すべきでない	○	△	×
妥当性	4	ア) 社会情勢からみて実施すべきか	○		
		イ) 一定の成果が上がっているか、引続き継続すべきか	○		
		ウ) 行政で行うべきか（税金を使うべきか）	○		
		エ) 他事業とサービスが重なっていないか	○		
		オ) 他自治体と比べサービスの対象、内容が適切か		△	
		カ) 市民全員のためになっているか		△	
有効性	4	ア) 前年以前と比較し、事業効果は上がっているか		△	
		イ) 事業目標が達成できているか	○		
		ウ) 目標が達成可能な事業であるか		△	
		エ) 目標が低く設定されていないか		△	
		オ) 職員や外部からの人材活用が十分なされているか		△	
		カ) 環境を保全する配慮がなされているか		△	
効率性	4	ア) コスト削減を考えたとき、実施方法は適切か	○		
		イ) 提供するサービスの質を考えたとき、実施方法は適切か		△	
		ウ) 地域、民間業者等に委託することが望ましくないか		△	
		エ) 事業に投入された人員は適切か	○		
		オ) 事業の合理化は図られているか		△	
		カ) 受益者負担等は適切か		△	

総合評価	4	（事業評価に対する特記事項及び今後の方向性の理由） 市民にこの事業の周知がなされているか。市民の定義や制度設計など、今の情勢に合わせた見直しが必要かどうか、一度考えてもいいのではないかと。基本的には継続の方向性でいいのではないかと。と思う。
------	---	--

※単年度事業以外はその理由を総合評価に対する特記事項に記載	○	見直しのうえ継続すべき
		事業単位を見直し （統廃合・縮小のうえ継続）
		廃止

評価指標	
5	極めて高い
4	高い
3	普通
2	低い
1	極めて低い

議会による事務事業評価（議員）

評価対象事業名	まちづくり推進事業 市民提案型まちづくり事業		
所管常任委員会	総務産業常任委員会	評価者	吉井敏恭
基本政策			
政策			
施策			

事業評価（5段階評価）

項目	評価	評価内容			
		理由（該当する項目を三段階で評価）			
		(○) 良好・すべき	(△) どちらともいえない	(×) 不良・すべきでない	
妥当性	3	ア) 社会情勢からみて実施すべきか	○		
		イ) 一定の成果が上がっているか、引き続き継続すべきか		△	
		ウ) 行政で行うべきか（税金を使うべきか）	○		
		エ) 他事業とサービスが重なっていないか	○		
		オ) 他自治体と比べサービスの対象、内容が適切か		△	
		カ) 市民全員のためになっているか		△	
有効性	3	ア) 前年以前と比較し、事業効果は上がっているか		△	
		イ) 事業目標が達成できているか		△	
		ウ) 目標が達成可能な事業であるか		△	
		エ) 目標が低く設定されていないか		△	
		オ) 職員や外部からの人材活用が十分なされているか		△	
		カ) 環境を保全する配慮がなされているか		△	
効率性	3	ア) コスト削減を考えたとき、実施方法は適切か		△	
		イ) 提供するサービスの質を考えたとき、実施方法は適切か		△	
		ウ) 地域、民間業者等に委託することが望ましくないか		△	
		エ) 事業に投入された人員は適切か		△	
		オ) 事業の合理化は図られているか		△	
		カ) 受益者負担等は適切か		△	

総合評価	3	<p style="text-align: center;">（事業評価に対する特記事項及び今後の方向性の理由）</p> <p>自主的、自発的に取り組む非営利で公益的な事業を支援することは大切である。しかし社会的課題の解決を図り、西脇市の新たな魅力の発見を目指すとの目標達成はまだまだ遠い。自主的、自発的と云うものの、募集の「テーマ」を提案するなど、取り組みの発端を提供し見守る支援も必要ではないか。</p>
------	---	--

※単年度事業以外はその理由を総合評価に対する特記事項に記載	今後の方向性		拡充
			現状のまま継続すべき
	✓		見直しのうえ継続すべき
			事業単位を見直し (統廃合・縮小のうえ継続)
			廃止

評価指標	
5	極めて高い
4	高い
3	普通
2	低い
1	極めて低い

議会による事務事業評価（議員）

評価対象事業名	市民提案型まちづくり事業補助金		
所管常任委員会	総務産業常任委員会	評価者	村岡栄紀
基本政策	多様な主体による地域自治の確立		
政策	ともに地域をつくる市民自治		
施策	地域課題の解決に向けた市民活動の推進		

事業評価（5段階評価）

項目	評価	評価内容			
		理由（該当する項目を三段階で評価）			
		(○) 良好・すべき	(△) どちらともいえない	(×) 不良・すべきでない	
妥当性	5	ア) 社会情勢からみて実施すべきか	○		
		イ) 一定の成果が上がっているが、引続き継続すべきか	○		
		ウ) 行政で行うべきか（税金を使うべきか）	○		
		エ) 他事業とサービスが重なっていないか		△	
		オ) 他自治体と比べサービスの対象、内容が適切か		△	
		カ) 市民全員のためになっているか		△	
有効性	4	ア) 前年以前と比較し、事業効果は上がっているか		△	
		イ) 事業目標が達成できているか	○		
		ウ) 目標が達成可能な事業であるか	○		
		エ) 目標が低く設定されていないか		△	
		オ) 職員や外部からの人材活用が十分なされているか		△	
		カ) 環境を保全する配慮がなされているか			
効率性	4	ア) コスト削減を考えたとき、実施方法は適切か		△	
		イ) 提供するサービスの質を考えたとき、実施方法は適切か		△	
		ウ) 地域、民間業者等に委託することが望ましくないか	○		
		エ) 事業に投入された人員は適切か	○		
		オ) 事業の合理化は図られているか		△	
		カ) 受益者負担等は適切か	○		

総合評価	4.33	(事業評価に対する特記事項及び今後の方向性の理由) これまでに33団体に補助金採択をし、その8割が現在も活動を継続していることは評価に値する。しかし、採択団体の審査結果等はまちづくり推進審議会の議事録の資料等で確認はできるが、場所が非常にわかりにくく検索がしにくいので一般にはなじみにくい感がある。今後はそのあたりのこともできる限りわかりやすく見える化し多くの団体の参加を促すとともに、予算の範囲にとらわれず、応募数や内容等に応じた増額補正など、柔軟な対応を望むところである。
------	------	---

今後の方向性 ※単年度事業以外はその理由を総合評価に対する特記事項に記載		拡充
		現状のまま継続すべき
	○	見直しのうえ継続すべき
		事業単位を見直し (統廃合・縮小のうえ継続)
		廃止

評価指標	
5	極めて高い
4	高い
3	普通
2	低い
1	極めて低い

議会による事務事業評価（議員）

評価対象事業名	市民提案型まちづくり事業		
所管常任委員会	総務産業常任委員会	評価者	東野 敏弘
基本政策	多様な主体による地域自治の確立		
政策	ともに地域をつくる市民自治		
施策	地域課題の解決に向けた市民活動の推進		

事業評価（5段階評価）

項目	評価	評 価 内 容			
		理由（該当する項目を三段階で評価）			
		(○) 良好・すべき	(△) どちらともいえない	(×) 不良・すべきでない	
妥当性	4	ア) 社会情勢からみて実施すべきか	○		
		イ) 一定の成果が上がっているか、引続き継続すべきか	○		
		ウ) 行政で行うべきか（税金を使うべきか）	○		
		エ) 他事業とサービスが重なっていないか		△	
		オ) 他自治体と比べサービスの対象、内容が適切か		△	
		カ) 市民全員のためになっているか	○		
有効性	4	ア) 前年以前と比較し、事業効果は上がっているか	○		
		イ) 事業目標が達成できているか		△	
		ウ) 目標が達成可能な事業であるか	○		
		エ) 目標が低く設定されていないか		△	
		オ) 職員や外部からの人材活用が十分なされているか		△	
		カ) 環境を保全する配慮がなされているか	—	—	—
効率性	4	ア) コスト削減を考えたとき、実施方法は適切か		△	
		イ) 提供するサービスの質を考えたとき、実施方法は適切か	○		
		ウ) 地域、民間業者等に委託することが望ましくないか		△	
		エ) 事業に投入された人員は適切か	○		
		オ) 事業の合理化は図られているか		△	
		カ) 受益者負担等は適切か	○		

総合評価	4	市民提案型まちづくり事業は、市民の自主的な活動を応援する大切な事業であるとする。市民が利用しやすいように、さらに工夫が必要であるとする。
------	---	--

今後の方向性		拡充
※単年度事業以外はその理由を総合評価に対する特記事項に記載		現状のまま継続すべき
	○	見直しのうえ継続すべき
		事業単位を見直し (統廃合・縮小のうえ継続)
		廃止

評価指標	
5	極めて高い
4	高い
3	普通
2	低い
1	極めて低い

議会による事務事業評価（議員）

評価対象事業名	市民提案型まちづくり事業		
所管常任委員会	総務産業常任委員会	評価者	岡崎義樹
基本政策	多様な主体による地域自治の確立		
政策	ともに地域をつくる市民自治		
施策	地域課題の解決に向けた市民活動の推進		

事業評価（５段階評価）

項目	評価	評価内容			
		理由（該当する項目を三段階で評価）			
		(○) 良好・すべき (△) どちらともいえない (×) 不良・すべきでない	○	△	×
妥当性	5	ア) 社会情勢からみて実施すべきか	○		
		イ) 一定の成果が上がっているか、引き続き継続すべきか	○		
		ウ) 行政で行うべきか（税金を使うべきか）		△	
		エ) 他事業とサービスが重なっていないか	○		
		オ) 他自治体と比べサービスの対象、内容が適切か	○		
		カ) 市民全員のためになっているか	○		
有効性	4	ア) 前年以前と比較し、事業効果は上がっているか		△	
		イ) 事業目標が達成できているか	○		
		ウ) 目標が達成可能な事業であるか	○		
		エ) 目標が低く設定されていないか	○		
		オ) 職員や外部からの人材活用が十分なされているか		△	
		カ) 環境を保全する配慮がなされているか	○		
効率性	3	ア) コスト削減を考えたとき、実施方法は適切か		△	
		イ) 提供するサービスの質を考えたとき、実施方法は適切か		△	
		ウ) 地域、民間業者等に委託することが望ましくないか		△	
		エ) 事業に投入された人員は適切か	○		
		オ) 事業の合理化は図られているか	○		
		カ) 受益者負担等は適切か	○		

総合評価	4	<p style="font-size: small;">（事業評価に対する特記事項及び今後の方向性の理由）</p> コロナ禍での補助金を活用された事業として、参加者増加につながっていることに驚いた。今後は、市民交流や共生のまちづくりにつながっていくと考えます。また、補助率の高低差もあるが、新たなまちづくり活動の創出として理解できます。
------	---	---

※単年度事業以外はその理由を総合評価に対する特記事項に記載		拡充
		現状のまま継続すべき
	○	見直しのうえ継続すべき
		事業単位を見直し （統廃合・縮小のうえ継続）
		廃止

評価指標	
5	極めて高い
4	高い
3	普通
2	低い
1	極めて低い

議会による事務事業評価（議員）

評価対象事業名	市民提案型まちづくり事業		
所管常任委員会	総務産業	評価者	中川正則
基本政策	02 多様な主体による地域自治の確立		
政策			
施策	町づくり推進事業		

事業評価（5段階評価）

項目	評価	評 価 内 容			
		理由（該当する項目を三段階で評価）			
		(○) 良好・すべき	(△) どちらともいえない	(×) 不良・すべきでない	
妥当性	4	ア) 社会情勢からみて実施すべきか	○		
		イ) 一定の成果が上がっているが、引続き継続すべきか		△	
		ウ) 行政で行うべきか（税金を使うべきか）	○		
		エ) 他事業とサービスが重なっていないか	○		
		オ) 他自治体と比べサービスの対象、内容が適切か	○		
		カ) 市民全員のためになっているか		△	
有効性	4	ア) 前年以前と比較し、事業効果は上がっているか	○		
		イ) 事業目標が達成できているか		△	
		ウ) 目標が達成可能な事業であるか	○		
		エ) 目標が低く設定されていないか	○		
		オ) 職員や外部からの人材活用が十分なされているか		△	
		カ) 環境を保全する配慮がなされているか	○		
効率性	3	ア) コスト削減を考えたとき、実施方法は適切か	○		
		イ) 提供するサービスの質を考えたとき、実施方法は適切か	○		
		ウ) 地域、民間業者等に委託することが望ましくないか			×
		エ) 事業に投入された人員は適切か		△	
		オ) 事業の合理化は図られているか	○		
		カ) 受益者負担等は適切か		△	

総合評価	3.7	<small>（事業評価に対する特記事項及び今後の方向性の理由）</small> 元年度予算120万（補正後）決算額97万→2年度予算90万に対して決算額73万と縮小傾向。 採択件数は4件で減っていない、採択事業数の拡大が補助額の増を検討しては。
------	-----	---

<small>※単年度事業以外はその理由を総合評価に対する特記事項に記載</small>	今後の方向性		拡充
			現状のまま継続すべき
	○		見直しのうえ継続すべき
			事業単位を見直し <small>（統廃合・縮小のうえ継続）</small>
			廃止

評価指標	
	極めて高い
	高い
	普通
	低い
	極めて低い

議会による事務事業評価（議員）

評価対象事業名	まちづくり推進事業		
所管常任委員会	総務産業	評価者	林晴信
基本政策			
政策			
施策			

事業評価（５段階評価）

項目	評価	評価内容			
		理由（該当する項目を三段階で評価）			
		(○) 良好・すべき	(△) どちらともいえない	(×) 不良・すべきでない	
妥当性	4	ア) 社会情勢からみて実施すべきか	✓		
		イ) 一定の成果が上がっているが、引続き継続すべきか	✓		
		ウ) 行政で行うべきか（税金を使うべきか）	✓		
		エ) 他事業とサービスが重なっていないか	✓		
		オ) 他自治体と比べサービスの対象、内容が適切か			✓
		カ) 市民全員のためになっているか		✓	
有効性	2	ア) 前年以前と比較し、事業効果は上がっているか			✓
		イ) 事業目標が達成できているか			✓
		ウ) 目標が達成可能な事業であるか	✓		
		エ) 目標が低く設定されていないか	✓		
		オ) 職員や外部からの人材活用が十分なされているか	✓		
		カ) 環境を保全する配慮がなされているか			
効率性	2	ア) コスト削減を考えたとき、実施方法は適切か		✓	
		イ) 提供するサービスの質を考えたとき、実施方法は適切か		✓	
		ウ) 地域、民間業者等に委託することが望ましくないか			✓
		エ) 事業に投入された人員は適切か		✓	
		オ) 事業の合理化は図られているか		✓	
		カ) 受益者負担等は適切か		✓	

総合評価	3	(事業評価に対する特記事項及び今後の方向性の理由) 市民提案型は制度開始以来、近年徐々に衰退しているように感じる。制度を改正する必要があるのではないか。団体側も制度の使いにくさを指摘している。また丸投げではなく、市と協働でまちづくりができるような仕組みづくりも必要なのではないか。地域自治一括交付金については、地域によってはまだまだ区長会との棲み分けが確立されていないように感じる。地区まちづくり実践補助金はコロナで中止したものもあり、活動が抑制されているとは思いますが、地域に根差した大切な活動であるように思う。
------	---	--

今後の方向性 ※単年度事業以外はその理由を総合評価に対する特記事項に記載		拡充
		現状のまま継続すべき
	○	見直しのうえ継続すべき
		事業単位を見直し (統廃合・縮小のうえ継続)
		廃止

評価指標	
	極めて高い
	高い
	普通
	低い
	極めて低い